

貸出しDVD一覧

◆リストは以下の分類ごとに、新しい順に掲載しております。続き番号ではない箇所がありますのでご了承ください。◆

- ・(NEW).....新着のもの
- ・障害共通.....No.52～16
- ・視覚障害.....No.23～6
- ・聴覚・言語障害.....No.16～12
- ・肢体不自由.....No.4
- ・知的障害.....No.18～10
- ・精神障害.....No.17～3
- ・その他の疾病等.....No.17～8
- ・身体障害者技能競技大会 他 各種大会.....No.13～8

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
(NEW!) 障害共通	53	奈良県障害理解促進DVD 『シルコトカラ』-障害を知り、共に生きる- 『手話は、大切なことばです』- 奈良県手話言語DVD-	110分	奈良県障害理解促進DVDには、『シルコトカラ』-障害を知り、共に生きる-(85分)、『手話は、大切なことばです』-奈良県手話言語DVD-(25分)の2枚が収録。『シルコトカラ』-障害を知り、共に生きる-では、視覚障害、聴覚言語障害、肢体不自由、内部障害、知的障害等の様々な障害の特性、困っていることや必要なサポート等を紹介している。『手話は、大切なことばです』では、手話の歴史、自己紹介等の基本的な手話を紹介している。(奈良県)		2019
障害共通	52	みんな輝く職場へ ～事例から学ぶ 合理的配慮の提供～	56分	事業主には、障害のある方が働くにあたって支障となっている事情を改善するため、必要な措置を行うこと(合理的配慮の提供)が法律によって義務付けられている。合理的配慮の提供に関する基本的な考え方を紹介するとともに、障害のある従業員を雇用している事業所で、合理的配慮を提供し、障害のある従業員が戦力となって、いきいきと活躍されている事例を紹介する。(対象障害:視覚障害、聴覚障害、知的障害、精神障害、発達障害)	○	2020
障害共通	51	～「共生社会おかやま」の実現をめざして～ 障害のある人の雇用	16分	「合理的配慮」をキーワードに障害者の置かれた現状や今後を考えていく。平成28年4月に施行された『障害者差別解消法』、『改正障害者雇用促進法』についてわかりやすく解説するとともに、製造業での下肢障害者雇用、中古車販売での知的障害者雇用の先進的取り組みを紹介している。(取材企業:オーニック株式会社、株式会社ハヤシ)(岡山県・岡山県人権啓発活動ネットワーク協議会)		2016
障害共通	50	心のバリアフリーを進めよう! 広げよう!	47分	視覚、聴覚・言語障害、肢体不自由、内部障害、知的障害、発達障害、精神障害について、医師をはじめ障害に関わるそれぞれの専門家が解説しており、様々なシーンでのサポートや注意すべき点をあげている。視覚においては、視力障害、視野障害の見え方を映像を通してシミュレーションができる。(山梨県)		2016

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
視覚障害	23	視覚障害者の職域拡大をめざして 医用トランスクリバターの職場	24分	視覚障害者の職業的自立として注目される医用トランスクリバースをとりあげる。医用トランスクリバースとは医師が話すことを入力していく職業。都立駒込病院での例では、医師が画像を見ながら所見を録音し、サーバーを介しその録音をトランスクリバースが入力しテキストに書き起こしていく。医師は入力作業で思考を中断することなく、画像に集中して診断できるという。(日本視覚障害者職能開発センター)		2017
障害共通	49	一人ひとりが輝く職場づくり ～障害者職業生活相談員の役割～	35分	障害者を5人以上雇用する事業所に、選任が義務付けられている障害者職業生活相談員の活動を紹介。3つの事業所から、障害者、現場責任者双方とのコミュニケーションを重視し相談にのる、各種支援機関との連携や相談員のスキルアップに力を入れる、就労支援機器の導入他の社内環境の整備する…など各社の取り組みを見ていく。(取材企業:(株)吉仙、THK(株)山口工場、NTTクラリティ(株))	○	2016
障害共通	48	平成26年度 障害者雇用事例集	200分	製造、サービス、運輸、卸・小売り、医療・福祉の分野で働く障害者の事例。事業所が障害者を雇用するにあたって取り組んでいることを、分野ごとに数社ずつ事例を取り上げて紹介している。障害者が従事する業務やどのような障害の人が働いているかなども、一目でわかるように表示されており、特定業種の障害者雇用について知りたい場合などに参考になる。また、行政や支援機関の取り組みも紹介している。(群馬県)		2015
障害共通	47	わかってください 手をかしてください ～障がい者からのメッセージ～	34分	視覚、聴覚、肢体不自由、内部障害、知的、精神、発達障害の障害の特徴と、障害者がどのように手を貸してほしいと思っているのか、障害者の目線からポイントを紹介する。サポートの仕方を丁寧に解説し、周囲が気を付けることなどを挙げるとともに、障害者の日常の様子も紹介している。(北海道保健福祉部福祉局障害者保健福祉課)		2009
障害共通	46	まず、知ることからはじめましょう 障がいのこと	50分	障害者と接する際、どう接しどう手助けすればいいのか…その手がかりとして、まず周囲が障害を知り、理解すること。各障害の特性と配慮すべきことを紹介している。障害の分野を、視覚、聴覚、盲ろう、肢体、内部障害、知的、発達障害、精神、てんかん、高次脳機能障害と細かく分け、様々なケースを取り上げている。(鳥取県福祉保健部障がい福祉課)		2011
障害共通	45	はたらく広場職場ルポ	21分	全員の前で自分の障害について話すことを入社条件とする三菱商事太陽(株)。それにより本人は障害を自覚し、社員は理解を深めるとの意味がある。アイテックス(株)ではベルトコンベアに名前を貼り作製者がわかるようにした。責任感を持たせ意識を改革することで、障害者の力を伸ばし業績もアップさせた。2社が精神障害者や知的障害者の雇用で改善や工夫を重ね、培ってきたことを紹介する。(取材企業:三菱商事太陽(株)/アイテックス(株)アイコール(株))	○	2013
障害共通	44	障害者が活躍する企業最前線 ～やってみよう! 障害者雇用! ～	30分	障害者雇用を力を入れている3つの事業所に、そのポイントを聞く。障害者の特性を見極め、それを業務に活かす。特別扱いせず、注意すべきことは注意する。障害者のプライドを尊重する…など。実際に障害者を受け入れ、ともに働く中で得たことを具体的に紹介している。(取材企業:龍屋物産(株)/光文図書(株)/ (株)元気もりもり山森農園)(神奈川県商工労働局)		2011

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
障害共通	43	はたらくココロ おかやま ATARIMAEプロジェクト	20分	岡山県で働く障害者へのインタビュー。「目標があるとがんばれる」「みんなと仲良く仕事ができることが、楽しい」「自分にできることを精一杯やる」など。仕事や障害は違っても、それぞれ毎日当たり前で働く障害者が語る。(取材企業:岡山赤十字病院/(株)ベネッセビジネスメイト/(有)岡山県農商/うさぎや岡山店)(岡山県備前県民局)		2010
障害共通	42	あなたが輝く、未来が輝く	40分	岡山県にある国立吉備高原職業リハビリテーションセンターの紹介。職業訓練はもとより、ハローワークと連携した就職支援や、資格取得のサポートなどもしている。メカトロニクス科、システム設計科、経理事務科など多分野の訓練風景を、訓練生の声とともに収録。(山陽映画)	○	2008
障害共通	41	一人ひとりが主人公 ~ ブリヂ ストーンケミテックの現場から ~	22分	『一人ひとりが働く場の主人公』その考えに基づき、日々仕事の改善が進めている。誰が従事しても同じ品質の商品ができるよう、作業指導上の工夫、健康管理などの取り組みに関して、具体的に分かりやすく紹介。『仕事を通して自信というものは無限につながっていく』という活気のある株式会社ブリヂストーンにおける障害者雇用の取り組みを紹介しています。(株式会社ブリヂストーン人事部ダイバーシティ推進ユニット)		2009
障害共通	40	ともにかがやく ~ 一人一人が かがやく職場をめざして ~	68分	障害者(知的障害、精神障害、聴覚障害等)が事業所で働く姿を通じて、職場定着に関する課題、コミュニケーションの必要性、バリアフリー環境、地域のネットワークの中で支え合いながら働き続けている様子を紹介している。(横浜戸塚就労支援センター)		2008
障害共通	39	笑顔に逢いたい ~障害を乗り越える情熱の絆~ (字幕スーパー、手話入り)	59分	障害(知的障害、精神障害、高次脳機能障害等)を乗り越えて働く喜びを見つけた人々と、彼らを支える様々な立場の支援者を紹介しています。障害者雇用の現状と課題について法政大学松井亮輔教授の解説。 (取材企業等:共同運輸、富士ソフト企画、ファーストリテイリング、日立エンジニアリング・アンド・サービス、マルイキットセンター、国立職業リハビリテーションセンター、地域障害者職業センターなど)	○	2009
障害共通	37	扉をひらこう はじめの一步 ~障がい者雇用を促進するた めに~ (字幕スーパー入り)	23分	障がい者雇用を積極的に進めている企業で働く障がい者と人事担当者の現場の生の声や、企業・障がい者双方の支援機関の活動を紹介。これから障がい者雇用に取り組む企業の雇用促進に役立つことを目的とする。(取材企業等:大阪ガスビジネスクリエイト(株)/(株)讀宣/学校法人常翔学園大阪工業大学/JOBプラザOSAKA/大阪障害者職業センター)(大阪府商工労働部雇用推進室)		2008
障害共通	36	輝くステージへ 障害をのりこえて働く喜び (手話入りもあります)	53分	知的障害・精神障害・高次脳機能障害の3つにスポットをあて、障害に負けず働く人たちと、支える人たちのドキュメント。事例を取り上げ、障害者の雇用には人々の理解が必要なことを強く訴える。(テレビ東京・毎日映画社)	○	2006
障害共通	35	ともにイキイキと働くために -障害者職業生活相談員の役割- (字幕スーパー入り)	32分	障害者職業生活相談員として活躍していくために必要な事柄を、企業で現在活動している障害者職業生活相談員の活動事例を通して紹介。(日本テレビビデオ)	○	2006

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
障害共通	34	北海道障がい者雇用最前線 ～その事例と支援～	28分	障がい者の能力を引き出すそれぞれの企業の工夫や配慮また雇用をサポートする仕組みや支援策などをわかりやすく紹介。(北海道保険福祉部福祉局障害者保健福祉課)		2006
障害共通	33	ITでともに働く ～障害者雇用を進めるために～	17分	障がい者雇用を積極的に進めている企業の採用担当者や支援機関へのインタビューを通して、雇用の進め方、職場定着に関するノウハウを紹介。(取材企業等:積水化学工業(株)/フジアルテ(株)/大阪府ITステーション/大阪障害者職業センター)(大阪府商工労働部雇用推進室)		2007
障害共通	31	はじめてみませんか? 障害者雇用	29分	障害者雇用に成功した5つの企業での様々な障害の特性に応じた取り組みや、企業と障害者の雇用を進めるための支援機関が連携して支援する事例を紹介。(日本テレビビデオ)	○	2005
障害共通	29	あなたの職業的自立へ ー国立職業リハビリテーションセンターがサポートしますー	20分	センター入所の仕組み、各訓練科の内容、各種イベント等についての紹介。ナレーションによる説明だけではなく、入所生や各職場で働く先輩の声を盛り込んでいる。(毎日映画社)	○	2009
障害共通	25	あなたが必要です ～障害者の職場定着のために～	48分	障害者の職場定着を図っていくためのポイントについて、いくつかの事業所の事例をもとに紹介している。(毎日映画社)	○	2000
障害共通	24	海へ山へ空へチャレンジ! 障害者たちの夏	52分	(9月の雇用促進月間に放映したテレビ番組のビデオ化)近年はアウトドアブーム。仕事とアウトドアを両立している障害者にスポットを当てて紹介。(アズマックス)	○	1999
障害共通	23	私にもできることがある ー在宅就労のよろこびー	32分	在宅就労で積極的に仕事をしている5名の障害者の事例を通して、在宅就労のポイントを紹介。(毎日映画社)	○	1999
障害共通	21	職場へふたたびの朝ー中途障害者の職場復帰のためにー	38分	中途障害者が職場復帰を実現する様子を複数の事例をもとに紹介し、中途障害者を再び職場へ迎え入れるための対応や配慮を具体的に紹介。(東京シネビデオ)	○	1999
障害共通	19	採用への一歩 ー障害者の採用面接のポイントー (字幕スーパー入り)	30分	脳性まひ、視覚障害、聴覚障害、知的障害というコミュニケーション面での対応が難しいとされる障害者を採用する際の配慮すべきポイントを紹介。(東京シネ・ビデオ)	○	1998

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
障害共通	16	可能性のとびら	31分	施設・設備や雇用管理面の改善により、障害のある人もない人も快適に仕事ができるような職場環境づくりをしている6つの事業所を紹介。(東京シネビデオ)	○	1996
視覚障害	22	視覚障害者の職場復帰を目指して～認定NPO法人タートルの活動～	25分	中途視覚障害者が元の職場へ復帰するにあたり、どのような課題があるのか。当事者の体験談を交え、職場復帰を支援するNPO法人タートルを紹介する。活動の中には、不安や悩みをどのように克服したかなどの情報が得られるサロンや、眼科医も参加する相談会があり、産業医との連携も図りやすいという。他にジョブコーチの派遣、就労支援機器の紹介など。(日本視覚障害者職能開発センター)		2016
視覚障害	21	視覚障害者の自立訓練と就労支援	24分	視覚障害者に対する様々なサポートをする3つの施設を紹介する。東京都視覚障害者生活支援センターでは歩行訓練、お金の識別や身の回りの訓練から就労移行支援など行う。入所型施設の神奈川県総合リハビリテーションセンター七沢更生ライトホームは、視覚情報を聴覚などにおきかえる訓練をはじめ、医療、相談を含めた総合的な支援を行っている。社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センターではPCスキル訓練をはじめ、就労に向けた様々な講習がある。(日本視覚障害者職能開発センター)		2015
視覚障害	20	ある日、職場の同僚が視覚障害になったら… -視覚障害者の継続就労を目指して-	17分	視覚障害になったとき、職場に復帰するには本人は何をすればいいのか？ 周囲はどのようにサポートをすればいいのか？ 継続して就労していくには何が必要なのか？、またどんな支援が受けられるのか？などの疑問に対し、通勤、仕事、コミュニケーションの面から要点を挙げている。(特定非営利活動法人 視覚障害者パソコンアシストネットワーク)		2014
視覚障害	19	リハビリテーション従事者の養成プロセス	27分	リハビリテーション従事者をを目指す人が視覚障害の疑似体験をし、歩行訓練、料理訓練などを受ける姿を紹介する。自らが体験することでリハビリにあたる際、安全かつ効率的な指導ができる。(日本視覚障害者職能開発センター)		2013
視覚障害	18	視覚障害者の就労継続支援	24分	仕事で得た知識、経験は本人のみならず、職場にとっても財産。復職はその財産を無駄にすることなく活用していく方法といえる。失明しても、それまでの経験を役立て、かつ訓練によって業務に必要なスキルを身につけ活躍する2つのケースを追う。(日本視覚障害者職能開発センター)		2012
視覚障害	17	視覚障害者の事務職職業能力開発訓練事業	23分	事務職職業能力開発訓練では、視覚障害者が事務職に就くには欠かせない就労支援機器の操作のほか、OA実務、簿記、社会保障関連、英会話、ビジネスマナーなど幅広い分野を学ぶ。また合同面接会やOB訪問に出向くなど、就労に向けたカリキュラムが組まれている。(日本視覚障害者職能開発センター)		2011
視覚障害	16	視覚障害者の事務職就労移行支援	25分	音声読み上げソフトなどの発達により、視覚障害者の職域が格段に広がった。訓練ではワード、エクセル、パワーポイント、アクセスなどのスキルを身につけ、実際の仕事で使える実践的な体験を積んでいく。晴眼者と遜色なく事務職をこなす訓練卒業生の姿も紹介。(日本視覚障害者職能開発センター)		2010
視覚障害	15	視覚障害者のテープ起こし作業	26分	視覚障害者の鋭い音声感覚を生かした職業として、テープ起こしがある。同音の漢字も、視覚障害者のために作られた6点漢字入力機能により、速く正確に入力作業を進めることができる。テープ起こしで活躍する視覚障害者の作業場面も収録している。(日本視覚障害者職能開発センター)		2009

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
視覚障害	14	視覚障害者の日商PC検定試験	27分	資格を持つことでパソコンのスキルをアピールでき、就労に近づくことができる。視覚障害者を対象とした、日商PC検定の模擬試験の様子を、プログラムの起動から一つ一つ順を追って詳しく解説する。(日本視覚障害者職能開発センター)		2008
視覚障害	13	IT支援～応用編	30分	様々な職場でPCを活用して働く視覚障害者が体験を語る。見えないが故の工夫がeラーニングの開発に活かされたケースなど。そのほか能力、仕事、障害の状態などの違いによる支援機器の使い分けや、視覚障害者に電話でPC指導をするNPOを紹介する。(日本視覚障害者職能開発センター)		2005
視覚障害	12	IT支援～基礎編	30分	視覚障害者のパソコン活用をサポートしていくうえでの留意点を、サポート講習会から学ぶ。一口に視覚障害者といっても程度や経験、先天的か否かなどによってサポートのあり方も違うが、最終的に本人が一人でPCが使えるようになることを考え、必要なこと避けるべきことなどをあげている。(日本視覚障害者職能開発センター)		2004
視覚障害	11	視覚障害者のパソコン検定	28分	日商のパソコン検定は点訳、音訳が認められ、視覚障害者もライセンスを取得することができる。受験を支援していく取り組みや、模擬試験の様子を伝える。(日本視覚障害者職能開発センター)		2001
視覚障害	10	視覚障害者の相談と自立	28分	視覚障害者の自立をサポートする様々な団体がある。同じ症状を持つ方々の団体、盲導犬に関する団体、ヘルスキーパーの団体などの個々の活動とリハビリテーションについて紹介する。(日本視覚障害者職能開発センター)		2000
視覚障害	9	視覚障害者のパソコンボランティア	28分	視覚障害者は一般のパソコン教室で学ぶことはできず、パソコンを身につけるには、視覚障害者向けの機器やソフトに精通した人に教えてもらう必要がある。そのようなボランティアについて紹介する。(日本視覚障害者職能開発センター)		1999
視覚障害	7	優秀な人材を見落としていませんか？視覚障害者の就労支援	15分	視覚障害者の雇用を進める際に企業が抱きがちな「安全に通勤できるのか？」「どんな仕事ができるのか？」といった不安を解消するために、自力で通勤し、パソコンを使用して事務職として働く視覚障害者の事例を本人と職場の上司のインタビューも交えながら紹介しています。(制作：NPO法人タートル)		2010
視覚障害	6	障害者雇用の新たな可能性 視覚障害者のチカラを発見しましょう (字幕スーパー入り)	30分	視覚障害者に適した職務を提供し、大きな成果を上げている4つの企業の事例を取り上げ、「仕事の選び方は？」「受け入れ体制の整え方は？」「コミュニケーションの取り方は？」「復職時に配慮することは？」などのハウツウについて、分かりやすく紹介している。(株式会社CNインターボイス)	○	2006

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
聴覚・言語障害	16	Access! 聴覚障害学生支援④ 踏み出そう！社会への「道」	50分	聴覚障害のある学生の支援を円滑に行うためのDVDシリーズの4作目。ドラマパートでは、就職1年目で悩みを抱える先輩と、就職活動をしながらも目的が見いだせない後輩の二人の聴覚障害者が、それぞれの道を見つけて歩み始めるまでを描き、卒業を見据えて準備すべきこと、考えておくべきことなどを解説しました。また、教職員や会社で活躍する聴覚障害者へのインタビューでは、社会へ踏み出すための心構えなどをお話いただいています。(日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク事務局(PEPNet-Japan))		2012
聴覚・言語障害	15	いつまでも輝いていたいから ～聴覚障害者を活かす中小企業の挑戦～	34分	聴覚障害者を戦力としている企業にスポットをあて、職務を創出した事例、スキルアップなどにより職場定着を進める事例、高齢者の継続雇用に取り組む事例を紹介。障害者雇用を成功へと導くためのポイントをわかりやすく解説します。(取材企業等:コーセー化粧品販売株式会社受注センター、有限会社なかよし産業、有限会社西山家具)	○	2009
聴覚・言語障害	14	職場で役立つ新しい手話DVD ※無料配布		職場で頻繁に使われる用語手話及び会話例を紹介。音声・字幕切替等の機能を付加した、学習用DVD	○	2005
聴覚・言語障害	13	金融・IT関連用語手話DVD ※無料配布		金融用語手話65語、IT関連用語手話139語、これらを使用した会話例10例を紹介。音声・字幕切替等の機能を付加しており、学習用DVDとして活用できる。	○	2004
聴覚・言語障害	12	聴覚障害者とともに働く ーコミュニケーション編ー ー職場づくり編ー	28分	コミュニケーション編では、様々な工夫を行いコミュニケーションのとりやすい環境をつくった企業の事例を紹介、職場づくり編では受け入れ体制の整備や職場環境面の工夫等を行い、職場定着を図ってきた企業の実践事例について紹介しています。(毎日映画社)	○	2004
肢体不自由	4	ともに積み重ねよう 障害者雇用のステップ～肢体不自由者の雇用をすすめるために～	30分	肢体不自由者を受け入れ、見事に企業の戦力に変えた4つの事例について、採用から職場定着までを紹介。(日本テレビビデオ)	○	2007
知的障害	18	ひとりひとりを大切に ～知的障害者の可能性をひろげる中小企業～ (字幕スーパー入り)	30分	このビデオでは初めて障害者雇用をする企業の皆様に向けて、「新たな職務の創出」「支援機関を活用した職場定着」「知的障害者の新たな可能性の拡大」といった3つの事例を通して、知的障害者雇用の取組を紹介します。(キノックス)	○	2008
知的障害	17	はたらく喜びをつかむ！～知的障害者と仲間たちが拓く新たな旅立ち～	53分	働く障害者と支援する仲間の奮闘ぶりをレポート。知的障害者にとって働くことがいかに大きな喜びなのかを描く。手話解説つき。(毎日映画社)	○	2005

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
知的障害	14	ともに歩んで ～知的障害者雇用の最前線～	31分	流通、事務、介護等の分野で働く知的障害者の雇用事例をもとに、雇用管理等のポイント及びジョブコーチ支援事業を紹介している。(毎日映画社)	○	2002
知的障害	12	支えあう職場 (字幕スーパー入り)	30分	企業で実際に働いている知的障害者の事例紹介と、職場における配慮や指導・援助のポイントの解説。(東京シネ・ビデオ)	○	1997
知的障害	11	①いろいろな仕事 ②職場のマナーやルール	21分 15分	知的障害者のための職場情報提供ビデオ。(東京シネ・ビデオ) ★一部画質が劣化しています。ご了承ください。	○	1996
知的障害	10	面接の受け方	24分	知的障害者のための面接の受け方。後半スクリーニングテスト。 ★一部画質が劣化しています。ご了承ください。	○	1996
精神障害	17	精神障害者とともに働き続ける ために ～統合失調症への理解～	27分	統合失調症は経過とともに症状が変わっていくが、その主な症状、雇用にあたって配慮すること、相談機関をとりあげる。そのほか精神障害者の雇用に関する法律、職場定着協力機関、支援制度など精神障害者の雇用に際し参考となることや、様々なケースの就業事例を紹介している。(東北大学大学院医学系研究科)		2016
精神障害	16	ともに働く職場へ① ～事例から学ぶ精神障害者雇用のポイント～	45分	初めて精神障害者雇用に取り組んだ事例、雇用継続のために支援体制の整備やコミュニケーション面の配慮等を行った事例、退職した精神障害者の職場復帰に取り組んだ事例など、実際の企業における精神障害者の雇用事例を通して、精神障害者とともに働く職場をつくる様々なノウハウについて紹介。(取材企業等:ヤマト運輸株式会社青森主管支店青森ベース店/新潟ワコール縫製株式会社/生活協同組合コープかごしま産直センター/株式会社シータス&ゼネラルプレス)	○	2015
精神障害	15	うつ病 3 ふたたび職場へ 復職支援の現場から	82分	治っても半数以上が再発するといわれるうつ病。考え方のクセに気づき、自分らしさを取り戻すことが、スムーズな復職へのヒントとなる。復職を目指す人が通うリワークプログラムにスポットを当て、書道や七宝焼きの作製などを通し、感情を表していくことや人との関わり方を身につけていく姿を追う。(NHK厚生文化事業団)		2013
精神障害	14	うつ病 2 うつと生きる ある会社員の17年	104分	うつと診断されてから17年間。回復と再発を繰り返しながらも、就労支援訓練講師となった男性の軌跡をたどる。たとえ完全には治らなくても、うつとの付き合い方を見つけることで、自分らしい充実した生活が送れる。巻末には認知行動療法を使った面接の場面を収録。(NHK厚生文化事業団)		2013

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
精神障害	13	うつ病 1 うつ病って何だろう 精神科医大野裕さんにきく	70分	うつ病は16人にひとりが発症するという説もあるにもかかわらず、一般では詳しいことはあまり知られていない。うつ病とはどんなものか？ 特有の辛さとは？ どんな治療があるのか？…といった疑問を対話を通して専門医が解き明かしていく。(NHK厚生文化事業団)		2013
精神障害	12	理解する心、支えあう職場～精神障害者雇用への道～	38分	精神障害者の新規雇用や雇用の継続に成功している事例、うつ病で休職した従業員を職場復帰させた事例を通して精神障害者が事業所の戦力となるポイントをわかりやすく解説しています。(取材事業所:日本イーライリリー株式会社/社会福祉法人まつみ福祉会 介護老人保健施設桜山荘/アクテック株式会社/ヤマトシステム開発株式会社)(株式会社日テレアックスオン)	○	2011
精神障害	9	精神障害者のための対人技能訓練「何気ない言葉で傷ついた」	41分	「精神障害者の対人技能訓練」においてSSTリーダーとしての実施方法を解説。「何気ない言葉で傷ついた」をテーマにしたSSTの実演に併せてポイント等をわかりやすく説明。(日本テレビビデオ)	○	2001
精神障害	3	みんな仕事がしたいんだ —精神障害者の雇用をめざして—	33分	実際の職場で働く精神障害者の姿を通して、雇用に当たっての留意点や配慮を見るとともに精神障害者への基本的な理解を訴え、より一層の雇用拡大を願っている。(東京シネ・ビデオ)	○	1994
その他の疾病等	17	ともに働く職場へ② ～事例から学ぶ発達障害者雇用のポイント～	45分	初めて発達障害者雇用に取り組んだ事例や職域の拡大に取り組んだ事例、特性に配慮して職場環境を整えながら能力発揮に取り組んだ事例や発達障害の特性や強みをいかした職場づくりに取り組んだ事例など、実際の企業における発達障害者の雇用事例を通して、発達障害者とともに働く職場をつくるための様々なノウハウについて紹介。(取材企業等:京浜パネル工業株式会社 山形工場/株式会社藤三 藤三センター/総合メディカル株式会社/グリービジネスオペレーションズ株式会社)	○	2016
その他の疾病等	16	大人の自閉症スペクトラム 3 ～様々な現場の課題～	66分	職場を含めいろいろな場に寄せられた相談例をもとに、本人、家族、支援者に伝えたいことを、精神科医、当事者らが語る。当事者の体験からくる意見や長年自閉症スペクトラムの研究にたずさわる専門医のアドバイスは、様々な場で起こる問題を解決していく上のヒントを与えてくれる。(NHK厚生文化事業団)		2016
その他の疾病等	15	大人の自閉症スペクトラム 2 ～就労への道～	70分	自閉症スペクトラムの人々は短期で離職してしまうケースが多いという。長く就労するための、当事者、雇用する側双方にとっての手がかりを探る。当事者へは、苦手なことを克服するのではなく対処法を身につけるといったアドバイスを示す。周囲で働く人には、良かれと思ってしたことが、かえって当事者には負担だと知り、一緒に食事をとるのをやめた例などを紹介している。(NHK厚生文化事業団)		2016
その他の疾病等	14	大人の自閉症スペクトラム 1 ～自閉症スペクトラムの理解と支援～	84分	自閉症スペクトラムとはどんなものか？ その特性と周囲の対応の仕方を、支援施設の取り組みを交え解説する。また、自身が自閉症スペクトラムだと気づいていない場合、本人に伝える時の配慮についても紹介している。また、専門のデイケアに通う男性は、その中で人との関わり方を身につけていった様子を語っている。(NHK厚生文化事業団)		2016

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
その他の疾病等	13	高次脳機能障害のリハビリテーション 第3巻 就労支援の現場から	55分	交通事故から1年7か月をかけて職場復帰をした人のリハビリテーションの経過を見ていきます。本人も職場も、ただ「職場に戻る」というだけではすまない、さまざまな苦労と工夫を重ねながら、願いをかなえていきます。(NHK厚生文化事業団)		2011
その他の疾病等	12	高次脳機能障害のリハビリテーション 第2巻 高次脳機能障害を生きる	80分	「高次脳機能障害」受傷後5年間の経験を、本人、家族、関係者の証言でたどります。「高次脳機能障害」を生きることがどういうことか、どのようなリハビリテーションが有効かが見えてきます。(NHK厚生文化事業団)		2011
その他の疾病等	11	高次脳機能障害のリハビリテーション 第1巻 高次脳機能障害とは何か	31分	厚生労働省による「高次脳機能障害」支援モデル事業の中心となった、このDVDの監修者・中島 八十一さんが、「高次脳機能障害」の行政的な定義、原因、症状、診断基準、リハビリテーションなどについて解説します。(NHK厚生文化事業団)		2011
その他の疾病等	10	対応する際に知っておきたいこと 地域におけるHIV陽性者の支援	120分	ハローワークの障害者業務担当者や企業の人事担当者、ソーシャルワーカー等、HIV陽性者の就労や生活を支援する方のための研修用DVDです。医学的知識、性的マイノリティへの対応、就労状況や問題点を解説するとともに、当事者、HIV陽性者が働く企業の人事担当者、看護師やソーシャルワーカーへのインタビューを通じて、就労時の雇用管理、医療と地域連携、支援者の役割等を具体的に紹介しています。(制作:地域におけるHIV陽性者等支援のための研究班)		2010
その他の疾病等	9	高次脳機能障害の理解と支援のために	60分	高次脳機能障害の基礎知識、専門外来、リハビリテーション、社会的支援のポイント、就労支援、当事者団体の声などをインタビュー形式で紹介しています。 取材支援機関等:川崎医科大学、社会福祉法人旭川荘、岡山障害者職業センター、国立吉備高原職業リハビリテーションセンター、おかやま脳外傷友の会モモ他 (製作:社会福祉法人旭川荘)		2009
その他の疾病等	8	オストメイトからのメッセージ	64分	(1)オストメイトからのメッセージ(19分):人工肛門・人工膀胱の説明、活躍しているオストメイト、オストメイト用トイレの紹介。 (2)ストーマケアの基礎知識(24分):人工肛門・人工膀胱の種類や装着方法の説明。 (3)オストメイト生活サポート(21分):外出時のトイレの処理、服装や食事の留意点等の説明。(社)日本オストミー協会)		2005
身体障害者技能競技大会 他各種大会	13	第9回国際アビリンピック大会 2016ボルドー【ダイジェスト版】	10分	第9回国際アビリンピック大会の様子をコンパクトにまとめて紹介している。	○	2016
身体障害者技能競技大会 他各種大会	12	第9回国際アビリンピック大会 2016ボルドー【完全版】	40分	フランス・ボルドーで2日間にわたり行われた第9回国際アビリンピック大会の様子を紹介。日本選手は義肢製作、歯科技工、データベース、フラワーアレンジメントなど多くの部門に出場し、合計 10個のメダルと特別賞を手にした。	○	2016

分類	No.	題名	時間	内容	機構制作	制作年度
身体障害者技能競技大会 他 各種大会	11	第8回国際アビリンピック ソウル2011【ダイジェスト版】	13分	2011年9月、大韓民国ソウル市において開催された第8回国際アビリンピックへの日本選手団の派遣記録。(テレパック)	○	2011
身体障害者技能競技大会 他 各種大会	10	第8回国際アビリンピック ソウル2011【記録版】	39分	2011年9月、大韓民国ソウル市において開催された第8回国際アビリンピックへの日本選手団の派遣記録。(テレパック)	○	2011
身体障害者技能競技大会 他 各種大会	9	世界へはばたく夢！ ～第7回国際アビリンピック～ (手話映像入り)	42分	平成19年(2007年)11月に静岡で「2007年ユニバーサル技能五輪国際大会」として「第7回国際アビリンピック」が開催されました。国際アビリンピックとは、障害のある人たちの職業的自立の意識を高め、社会の人々の理解と認識を深めるとともに雇用の促進を中心とした障害のある人たちの社会への完全参加を支援することなどを目的とした技能競技大会です。(毎日映画社)	○	2008
身体障害者技能競技大会 他 各種大会	8	輝く技で明日を開け！～障害を超えてモノづくり～	54分	2006年10月に香川県高松市で行われた第29回障害者技能競技大会と、2007年11月に静岡で行われる第7回国際アビリンピック(2007年ユニバーサル技能五輪国際大会)に向け、さらなる技を習得しようとしている人々を紹介。(読売映像)		2007